

豊前市 A社（製造業）

社内のIoT推進の一環として、まずは基本を学ぶために講座に参加させていただきました。

受講するにあたり、まずは社内の課題をいくつか選定したうえで講座に臨みました。講座で学んだ内容を取り込むことでどこまでの課題解決ができるのかや、自分たち（社内）だけで取り組むことができるのかなど、IoT化の具体的な手法だけでなく、IoTに取り組むことによるメリットや費用対効果を考えたIoT導入方法といった経営判断の材料となる内容を学ぶことができました。

これからIoTを推進するにあたり、「IoT化」が目的ではなく、あくまでも「社内の業務・環境改善、効率化」が目的であり、「IoT化」は手法の一つということの間違えないように社員一体となって取り組んでいきたいと思っております。有難うございました。

糟屋郡 B社（製造業）

データはキーボードやマウスなどの入力機器を用いて入力するのが当然だと、どこかで思い込んでいました。

しかし、IoT講座ではセンサを用いて自動的にデータを取得する方法に触れることができました。目には見えない空気中の二酸化炭素濃度や温度・湿度をデータ化し、簡単にグラフ化までできました。

直接仕事の効率化に結びつく成果は出せていませんが、データ化を実際に体感することができ、大変勉強になりました。ありがとうございました。

【受講者企業より】

IoTやDXの重要性を認識し、導入に向けた活動を行っていますが、自社の力だけでは困難であることを実感しているところです。

今後もアウトソーシングにてIoT導入を進めていきますが、より効率的に導入を進めるには社員のレベルアップは欠かせません。

これからもIoTやDXなど関連する講習に積極的に参加させたいと思っておりますので、今後よろしくお願いいたします。

代表取締役社長

宮若市 C社 (IT コンサルタント)

IoTに対して多少の知識とパイソンプログラミングの経験はあったので更に知識のアップデートを目的として参加した。
結果的には大満足な講座であった。

ESP32 と Arduino 言語に初めて触れ、更には Windows での開発環境構築手法、VSCode の導入等多くの知識を習得することができた。
特に悩みの種だったダッシュボードについて DB とフリーソフトで高度な表示ができることを知り、大いに参考となった。

課題解決の過程でも多くの技法を習得し、IoT の可能性を実感した。

特筆すべきは教材の素晴らしさだった。そして先生の事前準備と豊富な知識で参加者の疑問を次々と解明し、大いに腑に落ちた。

先生と事務局の献身的な努力で素晴らしい講座となり本当にありがとうございました。参加して良かったです。

【受講者企業より】

中小企業・小規模事業経営者の困り毎の多くは現状が大雑把にしか「見えていない」ことだと思っています。

- ・社員間、工程間の生産数のばらつき、どうにかできないかなあ？
- ・生産工程の現場進捗状況がもっと把握できればなあ？
- ・異常発生時のトレーサビリティ報告をもっと短時間で作成したいなあ？
- ・日報が自動で作成できないかなあ？ 等々切りがない。

見えない事を「見える化」するツールの一つに IoT が有望で期待されているが何処から手をつけたらいいのか、何をすれば実現できるのかが判らない現状で社員の教育を自社で行う事は難しい。

今回のような講座を企画していただき、参加できることは非常にありがたい。IoTを進められる自社要員と態勢を構築できれば経営の改善に繋がる。

代表者

令和4年度「IoT導入促進に関する人材育成講座」受講者の声

北九州市 D社（製造業）

社内で日報を電子化する動きがあり、IoTに対する知識をつけようと考え、参加させていただきました。

最初はマイコンやpython、arduino プログラムに関する知識が乏しい状態でしたが、講座を受け、自ら勉強し、分からない所は先生に聞いているうちに、少しずつ知識が付いてきたように思います。

弊社でも講座内容を実践しており、複数台のESP32を通信させ、情報収集を行っています。収集したデータを生かすため、今後も必要に応じてシステムの改善やプログラミングの勉強を行っていきたいと思います。

遠賀郡 E社（製造業）

今回基礎コースを受講できずに実践コースからの受講でした。基礎コースのテキストを事前に頂き予習を行おうとしましたが、全くの素人であり一言一言をWEBで検索しながらの事前学習でした。

ただ、IoT や RaspBerryPi と言ったキーワードには大変興味がありましたので、受講の目標である「温湿度の見える化」・「設備稼働状況の見える化」を達成するための知識習得には積極的に挑戦できたと思います。

また、講師の河野様にもメール等で指導頂き、現在では2つの工場の温湿度を測定し、Wi-Fiを使ってサーバー（RaspBerryPi）転送・MySQLへのデータ書き込み・Grafanaを使っての表示と当初の目標である「工場の温湿度の見える化」を実現できました。

現在は、見える化出来たデータをもとに温湿度の安定化に向けて改善を進めています。

遠賀郡 E社（製造業）

基礎編を受講できなかったため、かなりハードルは高かったですが、丁寧に指導していただき、デジタル化に対する意識がかなり変わりました。

弊社でも、今回の講座で学んだ技術を生かし、製品の生産に必要な情報をどんどん見える化し、分析し、問題解決を進めていきたいと思います。